

# 八重畑地区コミュニティ計画

平成25年度～平成27年度版

八重畑コミュニティ協議会

## 1 経過

平成19年4月17日、小さな市役所制度の開始に伴い、「地域のことは地域で解決する」ことを目的に八重畑コミュニティ協議会を発足しました。

本計画は、平成19年度に策定された花巻市総合計画の基本理念「市民参画・協働のまちづくり」に基づき、八重畑地区の望ましい将来像を展望し、八重畑地区民とともに自主・自立ある地域社会の形成を図る、当協議会運営の指針として平成19年度を初年度とし「八重畑地区コミュニティ計画（平成19年度～平成21年度版）」（以下「第1期基本計画」）、第2期基本計画（平成22年度～平成24年度版）に続く、第3期基本計画として位置付けるものです。

本計画期間は、八重畑地区をとりまく社会経済情勢の変化に対応したまちづくりを進めるために、中短期的な視点として平成25年度から平成27年度までの3ヶ年とします。

## 2 現況

本地区は、12行政区（14自治公民館）で構成され、平成17年9月末現在では地区人口が2,678人、世帯数が637戸となっております。平成24年9月末現在において地区人口が2,367人、世帯数635戸となっており、人口減少に伴う近隣付き合いの希薄化、若年層の雇用問題や地域の高齢化等が懸念されておりますがしかしながら、それを補うため地域は「結い」の精神を強く、自治公民館を中心とした助け合い・ボランティア活動、行政区を中心とした自主防災活動、そして地域の伝統文化・芸能の継承活動など充実した活動を継続しています。

## 3 基本構想

第1期基本計画では「『チョコボラ』（ちょこっとボランティア）で地域の安心・安全なまちづくり」をテーマに掲げて、5つの部会で「住みよい地域づくり」をめざし、特色のある事業を展開してきました。

特に、「地域のことは地域で解決する」という意識が浸透し、自主・自立への関心が高まってきています。

急速な社会情勢の変化や人口減少、農業の衰退や後継者不足等の地区内だけではなく、他地区も同様の課題があり、将来の八重畑はどうあるべきかを検討し、地区民が住みやすく、子育てしやすい環境づくりをめざしながら、若者からお年寄りまで参画できる将来の八重畑について、検証していきます。

今後も地域内の結びつきを強くし「結い」のこころを大事にしながら、地域住民総参加のもと、課題解決を図ることによって『住みよい地域づくり』をめざすことを目的に、第1期基本計画と同様に、本計画においても次のテーマを定めます。

**『チョコボラ』（ちょこっとボランティア）で地域の安心・安全なまちづくり**

#### 4 基本計画

- ① 「結い」でつながる安心なまちづくり 「総務企画部会」
  - ・自治公民館活動、地域団体活動等への支援
  - ・地域ボランティア活動、自主防災活動の推進
  - ・将来の八重畑を考える地域づくりの推進
- ② 快適で安全に暮らせるまちづくり 「生活環境部会」
  - ・犯罪、交通事故防止活動の推進
  - ・生活環境の美化保全
- ③ 思いやりにつつまれた優しいまちづくり 「福祉長寿部会」
  - ・地域福祉活動の推進
  - ・地域福祉団体への活動支援
- ④ いきいきと活力あるまちづくり 「産業振興部会」
  - ・住み良い環境整備への支援
  - ・地域後継者育成への支援
- ⑤ みんなが集い、豊かな心を育むまちづくり 「生涯学習部会」
  - ・地域ぐるみ読書活動の推進
  - ・教育振興実践団体への活動支援
  - ・伝統文化、伝統芸能の保存伝承活動の推進